

総合病院国保旭中央病院で診療を受けられる患者さんへ

総合病院国保旭中央病院では、以下の研究を実施しております。

研究の対象になる可能性がある患者さんで、診療情報が研究目的で利用されることを望まれない方は、下記のお問い合わせ先にご連絡下さい。

1. 研究課題名

旭中央病院における家族支援チームの告知・一時保護対応について

2. 研究の対象患者

2017年4月1日から2018年3月31日までの期間に、旭中央病院の小児科、産科を受診し医療ソーシャルワーカーが児童相談所に通告を行った被虐待児、特定妊婦

3. 研究の対象期間

2017年4月1日～2018年3月31日

4. 研究の概要

児童相談所における児童虐待対応件数は年々増加しており、児童虐待に関するニュースは大きな社会的問題となっている。旭中央病院では院内虐待対応チーム(CPT:Child Protection Team)を家族支援チーム(FAST:Family Support Team)と呼び児童虐待、特定妊婦、DV、高齢者虐待、障害者虐待の対応を行っている。FAST対応件数も7年間で約7.8倍と年々増加している。重度の児童虐待や特定妊婦ケースで、保護者と被虐待児の分離が考慮されるケースは児童相談所に通告を行っているが、保護者への告知や被虐待児の一時保護の際に院内で問題が発生する場合もあるため、告知と一時保護対応のシステムを構築し、より安全に対応が行えることを目指す。

5. 研究実施予定期間

2018年5月16日～2018年7月31日

6. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：特定妊婦と被虐待児の社会的ハイリスク要因

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保証に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記の連絡先までお申出下さい。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

(連絡先) 地方独立行政法人 総合病院旭中央病院

- ・研究責任者：医療連携福祉相談室 木脇 和利
- ・臨床研究支援センター

電話：0479-63-8111(代)